

# 常任委員会における決算審査での

Q 子育て女性就労支援事業の今後の事業維持についての考えはどうか。

A 今後は希望する就労形態を整理し、一人ひとりに寄り添った取り組みを継続していく。

市に美術館がない。  
アトリエタウン実行委員会主催で、近隣の作家等の出展品でえんぱーく3階を1日仮の美術館にして親子連れに好評だった。  
継続を希望する。

災害時の避難所における被災者支援として、避難者情報などを作るシステムとなっているが、機材不足の状況にある。  
全避難所に早期の整備を要望する。

Q ペレット製造等分析業務委託料が2年間の調査となっているが、なぜ2年も必要なのか。

A 27年度は冬季のみの調査であるので、通年で調査する必要があるため。

廃棄物処理手数料（ごみ処理手数料）の未収金について、内容等を市民の皆さんは良く理解できていない。市の立場として経緯及び対応等について説明すべきだ。

Q 生活困窮者自立支援で、就労にいたるまでの生活支援が重要だがどうか。

A マイサポ就労支援者が日常生活を整えることを促している。



## 平成27年度 特別会計を審査しました。

### 国民健康保険事業

歳入 87億4464万円  
歳出 86億4376万円  
差引 1億88万円

### 奨学金貸与事業

歳入 2438万円  
歳出 2347万円  
差引 91万円

### 介護保険事業

歳入 50億8198万円  
歳出 49億5495万円  
差引 1億2704万円

### 簡易水道事業

歳入 8520万円  
歳出 8271万円  
差引 249万円

### 国民健康保険榑川診療所事業

歳入 1496万円  
歳出 1491万円  
差引 5万円

### 後期高齢者医療事業

歳入 6億7599万円  
歳出 6億5678万円  
差引 1921万円